旭市のさまざまな情報を
Facebookで公開しています
旭市　Facebook　検索

第28回旭市飯岡しおさいマラソン大会

3,347人のランナーが潮風を受けて駆け抜ける

旭市飯岡しおさいマラソン大会が２月５日に開催。市内外から3,347人のランナーたちが参加し、海辺のコースを駆け抜けました。

メーン会場のいいおかユートピアセンターでは、豚汁や汁粉などが振る舞われたほか、コースの各所でも旭市産のイチゴの配布やお囃子（はやし）が行われるなど、市民ボランティアが大会を盛り上げていました。

①

②

③

①海辺のコースを走るランナーたち
②手渡されたイチゴに笑顔のランナー
③手をつないでゴールする親子

種目別８位以内（市内在住者）　※敬称略

種目			順位	氏名	タイム
2km	市内親子		1	山崎宜大・稜馬	7'48"
			2	平野真一・航大	7'49"
			3	本田もとき・勇汰	7'51"
			4	神原郁実・遼	8'03"
			5	加藤正吾・星磨	8'05"
			6	永田光喜・陽色	8'16"
			7	鈴木清・大雅	8'22"
			8	椎名弘・涼介	8'27"
3km	男子	小学生	2	佐々木青空	10'47"
			5	高橋波哉斗	11'03"
			6	林柔斗	11'07"
	女子	小学生	1	石毛友彩	10'44"
			8	加瀬未唯	11'57"
5km	男子	中学生	4	加瀬智也	16'38"
			5	大森陸登	16'55"
			6	平野亮	17'01"
			8	伊藤啓悟	18'09"
		39歳以下	7	五畿田道夫	17'23"
		40歳以上	4	安倍英郎	18'57"
			6	常世田利男	19'37"
	女子	中学生	4	加瀬愛海	19'12"
			7	菅谷瑠華	20'50"
			8	石田陽愛	21'07"
		39歳以下	2	藤ヶ﨑萌花	20'08"
			3	加瀬千奈未	20'10"
			4	髙根万由子	20'52"
		40歳以上	3	加瀬美恵子	21'59"
			5	加瀬厚子	24'05"
10km	男子	39歳以下	4	高木翔太	38'16"
			6	鵜澤隆聖	39'09"
			8	石毛大	40'33"
		40～59歳	8	石毛寿明	37'33"
	女子	39歳以下	2	高森麻衣	40'51"
			5	土屋智子	43'41"
			8	古家明美	49'01"
		40歳以上	2	宮内幸恵	43'04"
			6	深澤弥生	46'14"
			8	白土敦子	47'07"
ハーフ	女子	39歳以下	3	天野かおり	1°33'26"
			6	松井あゆみ	1°50'14"
		40歳以上	5	神田知恵子	1°37'54"

※全記録を大会ホームページ（http://www.shiosai-marathon.jp/）で見ることができます。

第11回小中学校図工・美術作品展

子どもたちの絵画や立体作品が543点

造形作品の美しさや楽しさを、多くの人に知ってもらおうと、市内小中学校生が製作した絵画や立体作品など543点が出品された作品展が１月28日、海上公民館で開催されました。この日は旭市出身の日本画家、椎名保さんのギャラリートークも同時に開催。入賞作品の講評や解説などが行われました。上位入賞者は次のとおり（敬称略）。

教育長賞／山口弥宵（豊畑小１年）、伊藤ひなた（飯岡中２年）　**旭ライオンズクラブ椎名保賞**／金杉咲希（古城小５年）、髙野真優（海上中２年）

①展示された作品に見入る来場者
②椎名保さんによるギャラリートーク

2月4日　災害時の対応を確認　旭中央病院で合同訓練

千葉市消防局のヘリコプターによる負傷者搬送訓練

大規模災害時に対応できるよう、旭市消防本部と旭中央病院、周辺各病院などが合同で訓練を行いました。会場では、関係機関による傷病者の救出・救護・搬送や患者の避難、消火などの訓練が屋内外で並行して実施。千葉市消防局のヘリコプターによる、負傷者搬送訓練も同時に行われました。

1月29日　旭、銚子、匝瑳の11チームが力を合せて綱引き勝負

スポーツを通して青少年の健全育成と交流を図ろうと、総合体育館で綱引き大会が開催。海匝地区青少年相談員が主催し、３市の児童11チームが参加しました。優勝には嚶鳴イーグルスチームが輝き、青少年相談員とのエキシビションマッチでは、大人顔負けのパワーで圧勝していました。

力を合せて綱を引く児童

1月24日　社会を明るくする運動作文に二人が入賞

賞状を手にする宮内さん（左）、岩田さん（右）

日常での体験などをもとに、犯罪や非行などについて考え、感じたことを表現した、社会を明るくする運動作文。そのコンテストに、岩田塁さん（琴田小５年）が千葉県推進委員会委員長賞（県知事賞）、宮内累樺さん（海上中１年）が旭市推進委員会委員長賞（旭市長賞）に入賞しました。

講演する元谷さん（左）と落語を演じる桂さん（右）

旭市地域振興交流会

桂竹千代さん観光大使にアパホテル社長も講演

旭市地域振興交流会が１月24日、市内の産業関係者約300人が参加して開催されました。

第１部は旭市観光大使任命式が行われ、落語家の桂竹千代さんが就任。記念の寄席も行われ、会場は笑いと拍手に包まれました。第２部ではアパホテル株式会社の元谷芙美子社長が講演し、笑いを交えながら同社の経営戦略や理念などを話しました。

第12回旭市子ども会書き初め展

力作449点が勢ぞろい

市内子ども会の芸術文化活動を推進しようと毎年開催される書き初め展。今年は市内の36子ども会から449点の作品が寄せられ、１月22日から29日まで市民会館で展示されました。

展示最終日には表彰式が行われ、受賞者に賞状が授与されたほか、出品者全員に参加賞が贈られました。特別賞の受賞者は次のとおり。　※敬称略、（　）は子ども会名。

市長賞／鈴木倫（新町下一・下二）　**市議会議長賞**／嶋田萌桃（後草）　**教育長賞**／柴田彩名（袋西部）　**文化協会長賞**／赤座妃那里（溜下）　**青少年相談員会長賞**／鳥海咲希（十日市場第一）　**市子連会長賞**／佐藤未彩（十日市場第一）

展示された作品を見る親子

2月9日

子どもたちから学ぶ「循環型農業」

環境にやさしい循環型農業を推進する「サンライズプラン」。これに参加する生産者や消費者、ＪＡなどが集い、干潟公民館で交流会を行いました。この日は環境調査を行った豊畑小と古城小の児童たちが、水田や水路で見つけた生き物を、クイズや歌などにして発表しました。

学んだ成果をクイズにして発表（豊畑小）

2月5日

古式ゆかしい衣装で伝統の神楽を奉納

「浦安の舞」を披露する子どもたち

後草にある水神社で豊年満作と安全を祈念して、永代大御神楽（えいたいおおみかぐら）が奉納されました。この日特別に設けられた舞台では演舞や稚児舞いが披露され、小雨が降る中、たくさんの観客でにぎわっていました。鎌倉時代から続くこの神楽は県の無形民俗文化財に指定されています。

2月5日

環境は社会の一部　環境を考える集い開催

旭市環境衛生大会が東総文化会館で開催されました。地域環境美化功労者に対する表彰や、環境美化に関する標語入選者の表彰のほか、環境政策、廃棄物管理に詳しい鈴木進一さんの講演が行われ「ごみは環境の一部で、環境も社会の一部。相対的に考えるべき」などと話していました。

地域の環境問題について話す鈴木さん